



土崎病院

秋厚労ニュース

NO1786号

2017年8月24日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

保育送迎も通勤手当の対象

秋田県医労連 第56回定期大会

去る8月19日（土）、秋田市のジョイナスにて、秋田県医労連第56回定期大会が開催され全体で65名（うち秋厚労15名）が参加しました。討論では、代議員の積極的な発言が行われ、各労働組合の取り組みを知る良い機会になりました。



総括より「県医労連青年部署名行動」

報告や討論に次々16人発言

市立横手病院労組では、国の方針で2016年度より人事評価が導入されましたが、交渉で評価を賃金に反映させることを阻止しています。

大学病院

臨時職員の雇用上限5年を廃止

秋田大学教職員組合は、臨時・非常勤職員の雇用上限5年を廃止し、契約更新する仕組み（能力や資格、勤務態度等、予算を考慮）を労使で確認しました。

日赤ポータス交渉4回

秋田赤十字病院労組は、経営悪化を理由に、夏のボーナスで昨年実績0.1ヶ月削減の1.85ヶ月が回答され、「私たちは不真面目に働いていない」と経営責任を追及。4回の団

体交渉を経て1.925ヶ月に引き上げました。

職員・地域住民の声を力に

秋田赤十字病院労組では、2交代制夜勤導入を警戒し、夜勤の有害性を学習会で組合員に知らせています。

青年部は、「組合活動のおもしろさや集まる大切さを学んだ、次の世代にも伝えていきたい」、女性部は、「女性交流集会のしゃべり場で、悩みも含め色々な意見交換ができ、顔を合わせ話すことが大事だと思っ

発言の中で注目されたのは、土崎病院が保育送迎も通勤手当の対象としたことです。

駐車場も完備

その後、経営者と交渉

市民町民の会の成果

秋厚労の代議員は、「2月に鹿角の産婦人科を守る会が立ち上がった時に、市は一緒にがんばろうとの対応



大会参加者

し、自宅から保育園も含めた通勤距離が2km以上の人は通勤手当の対象にし、専用駐車場も完備しました。4月から開始され、組合員からは、「保育園から職場に行けるので楽になった」と好評のようです。

討論では、医労連女性部、青年部を含み16の報告、発言がありました。労働組合が、職場や地域の声を力に活動しているのが伝わってくる内容でした。